

取扱説明書

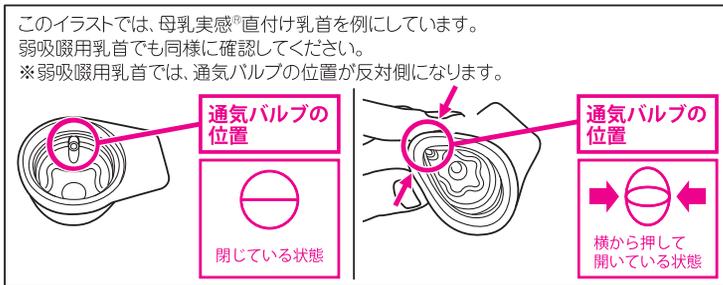
- 病産院用哺乳びん(直付け式)
- 母乳実感[®]直付け乳首
- 弱吸啜用乳首

「母乳実感[®]」はピジョン(株)の登録商標(日本国内)です。

23.05(3)

1.ご使用前に

- 乳首に触れる際には、必ず石けんと清浄な水で手指をきれいに洗いましょう。
- ご使用の際は必ず乳首が破損・劣化していないか確認してください。
- 通気バルブを保護するため、安心な白い粉末状の食品添加物を塗布してあります。また、材料の特性上、成分の一部が染み出すことがあります。安全なものです。はじめに洗ってからご使用ください。
- 授乳のために、乳首の外側から通気バルブを押して、バルブが開くかを確認してください。強く押しすぎたり、押し角度を変えると確認しやすくなります。



- ガラス製哺乳びんは、ご使用になるたびにヒビ・キズ・欠けがないか確認してください。割れることがありますので、ヒビ・キズ・欠けなどが見られた場合は交換してください。
- 哺乳びんは赤ちゃんの授乳や他の飲み物を与えるためのものです。それ以外の目的には使用しないでください。
- 病産院用哺乳びんには、母乳実感[®]直付け乳首・弱吸啜用乳首をご使用ください。(一般用に販売されている母乳実感[®]哺乳びん・母乳実感[®]乳首、スリムタイプ哺乳びん・スリムタイプ乳首との互換性はありません。)
- 乳首を哺乳びんに取り付けるとき、乳首の内側にある溝に哺乳びんのふちをしっかりはめてください。

2.洗浄

- 初めてご使用になる前には、必ず洗浄・消毒してください。
- ご使用後は、すぐにぬるま湯につけ、「ピジョン哺乳びん洗い」などの中性洗剤で洗ってください。
- ガラス製哺乳びんの洗浄には、ナイロンブラシの使用がおすすめです。
- 乳首ははていねいに洗いましょう。とくに通気バルブはよく洗ってください。つまりと乳首のつぶれやびん内へのとごみなど事故の原因になります。
- 哺乳びん・乳首を洗浄する際は、研磨材入りたわし、金属たわしやクレンザーなど、洗浄時にキズが生じる恐れのあるものは使用しないでください。割れにつながる恐れがあります。
- 乳首の先端は非常にデリケートです。洗浄ブラシなどで洗うときは乳首の先端を指のはらで押さえながら洗ってください。



3.滅菌・殺菌・消毒

- 滅菌・殺菌・消毒方法は、微生物の性質や使用環境に応じてお選びください。
- ※消毒によりシリコンゴムの色変色する場合がございます。変色した場合は、早めの交換を推奨いたします。
- ※UV殺菌などは、ゴム素材が著しく劣化し、強度低下や切れの原因となりますので、高圧蒸気法、薬液法、煮沸法以外の方法で滅菌・殺菌・消毒は行わないでください。
- ■高圧蒸気法(オートクレーブ)
 - オートクレーブの取扱方法に従い、121~124℃で15分間、または134℃で3分間の条件で滅菌してください。
 - 条件以外の滅菌は、滅菌効果が不十分であったり、乳首の劣化を早める原因となりますので、行わないでください。

- ■薬液法
 - 溶液の作り方や消毒時間は消毒薬のパッケージに記載されている方法に従ってください。
 - ※熱を加えない消毒方法なので、乳首が劣化しにくいです。
 - ※消毒薬のパッケージに記載されている注意事項は必ず遵守してください。
 - ※乳首が水を吸って白っぽく変色することがありますが、ご使用上問題ありません。

- ■煮沸法
 - 主に制御したい微生物の特性、多数の赤ちゃんが使用する環境などを考慮し、煮沸時間を設定してください。
 - ※乳首が鍋肌に触れると変形する場合がありますので、ご注意ください。
 - ※空焚きを防ぐため、十分な量の水で煮沸してください。
 - ※煮沸消毒中は鍋のそばから離れないでください。

ワレ注意 ガラス製哺乳びんは割れものです。ケガ、ヤケドの原因になります。

- 割れた際に破片が飛んで、鋭利な断面で大きなケガを負う場合があります。
- 調乳には、一度沸とうさせた70℃以上のお湯をご使用ください。冬季などには哺乳びんが冷たくなっておりますので沸とう直後の熱湯を急激に冬に入ると割れたり、ヤケドの原因になることがあります。
- 冷ます際、氷水などで急冷すると割れる恐れがあります。
- 必ず流水や調理用ボウルなどにためた水でゆっくり冷ましてください。
- ご使用になるたびに、ヒビ・キズ・欠けがないか確認してください。ヒビ・キズ・欠けなどがあると、割れたり手を切ったりする恐れがありますので、適切な点検と交換をしてください。
- 高い所から落としたり、衝撃を与えると割れます。お取り扱いには十分ご注意ください。
- お子様には決して一人では持たせないでください。落としたり、転んだりにした際に割れて危険です。

ヤケド注意 ヤケドの原因になります。

- 調乳時は哺乳びんも熱くなります。ヤケドにご注意ください。
- お子様のそばで調乳することはおやめください。ヤケドをする恐れがあります。
- ミルクや飲み物の温度を必ず確認してから授乳してください。ヤケドをする恐れがあります。
- 煮沸消毒後やオートクレーブ使用後は、哺乳びんが高温になります。ヤケドにご注意ください。
- 調乳時、哺乳びんを縦に振ると中身が噴き出し、ヤケドの恐れがあります。

4.保管

- 洗浄・消毒後水気を切って、直射日光を避けて清潔な場所で保管してください。
- 乳首は直射日光に長時間当たると劣化することがあります。

5.調乳

- ① 調乳には、一度沸とうさせた70℃以上のお湯をご使用ください。
※沸かしてから30分以上放置し、70℃未満になったお湯は絶対に使用しないでください。
※冬季などには哺乳びんが冷たくなっておりますので70℃くらいの調乳水を入れた場合は、それ以下にお湯の温度が下がってしまいます。哺乳びんにいったんぬるま湯を入れて哺乳びんを温めてからそのお湯を捨て、70℃以上の調乳水を入れ直すことをおすすめします。
※哺乳びんが冷たくなっている場合、沸とう直後の熱湯を急激に入れると割れる場合がありますので、ご注意ください。
- ② 調乳方法は各粉ミルクメーカーの調乳方法に従ってください。
- ③ 乳首をびんにセットします。ヤケドしないよう清潔なタオルや鍋つかみなどを使って哺乳びんを持ち、中身が完全に混ざるよう哺乳びんをゆっくりと横方向に回転させます。粉ミルクが完全に溶けたら、出来上がり量まで残りのお湯を注いでください。
※このとき縦に振ると中身が噴き出し、ヤケドの恐れがあります。
※乳首をセットして縦に振ると高温のお湯により哺乳びんの内圧が高まり、モレや噴き出しの恐れがあります。
- ④ 調乳後、乳首を取り付けて哺乳びんを持つか、水をためられる調理用ボウルなどの容器の中に斜めに立てかけるように置き、水道の流水を当て、授乳に適した温度まで冷却します。
※このとき、乳首に水道水をかけないように、哺乳びんの下側に流水を当てるようにします。
※また、氷水で冷ますと哺乳びんの中と外の急激な温度差が生じてガラスびんが割れる恐れがありますので、お避けください。
- ⑤ 腕の内側に少量のミルクを垂らして、授乳に適した温度になっているか確認します。生温かく感じ、熱くなければ大丈夫です。熱く感じた場合は、授乳前にもう少し冷まして。
- 調乳後、びんを斜めにするとうつぶしが飛び出します。しばらくそのままにして、ミルクがポタポタと落ちようになってから授乳してください。
- 電子レンジを利用して、哺乳びんで調乳用のお湯をつくること、または調乳したミルクを温めることは、お避けください。
- お子様のそばで調乳するのは、危険ですのでお避けください。
- 調乳のために、通気バルブが開くかを確認してください。



6.授乳

- 体温程度に冷ましてから授乳してください。
- 赤ちゃんを必ず抱っこして授乳してください。
- 調乳後はできるだけ早く飲ませてください。2時間以内に使用しなかったミルクは捨ててください。
- 授乳の際は、乳首の通気バルブの位置が横(ツバの位置が上または下)になるように使用してください。通気が安定します。



7.お取り替えのめやす

- ひとつの乳首に赤ちゃんがなじむと新しい乳首に替えたときにイヤがる場合があります。
- 乳首は2個以上を交互にご使用ください。同じ乳首を長く使うと弾力性がなくなって、破れやすくなり思わぬ事故の原因になります。
- ガラス製哺乳びんに、ヒビ・キズ・欠けなどが見られた場合は交換してください。
- お取り替えの目安
シリコンゴム製乳首:煮沸消毒累積24時間
高圧蒸気法累積20時間
消毒時間、使用回数にかかわらず、割れ、切れ、劣化などの異常が見られた場合や、使用開始から約2ヵ月経過した場合にはお取り替えください。
- ※「累積時間」とは、温度上昇、降下を含まない時間のことです。

品名 乳首、ほ乳器(ガラス製)

部 品	材料の種類	原産国
病産院用哺乳びん(50ml)	ほうけい酸ガラス	台 湾
病産院用哺乳びん(100ml、200ml)		日 本
母乳実感 [®] 直付け乳首	合成ゴム(シリコンゴム)	タ イ
弱吸啜用乳首		

乳首の吸い穴の形状:丸穴

ピジョン株式会社 〒103-8480 東京都中央区日本橋久松町4-4
(お客様相談室) TEL 0120-741-887
受付時間 9時~17時(土・日・祝日を除く)
ピジョン医療従事者向けサイトは <https://ai.pigeon.co.jp/>

■ 吸啜力に問題のない赤ちゃんに:母乳実感[®]直付け乳首

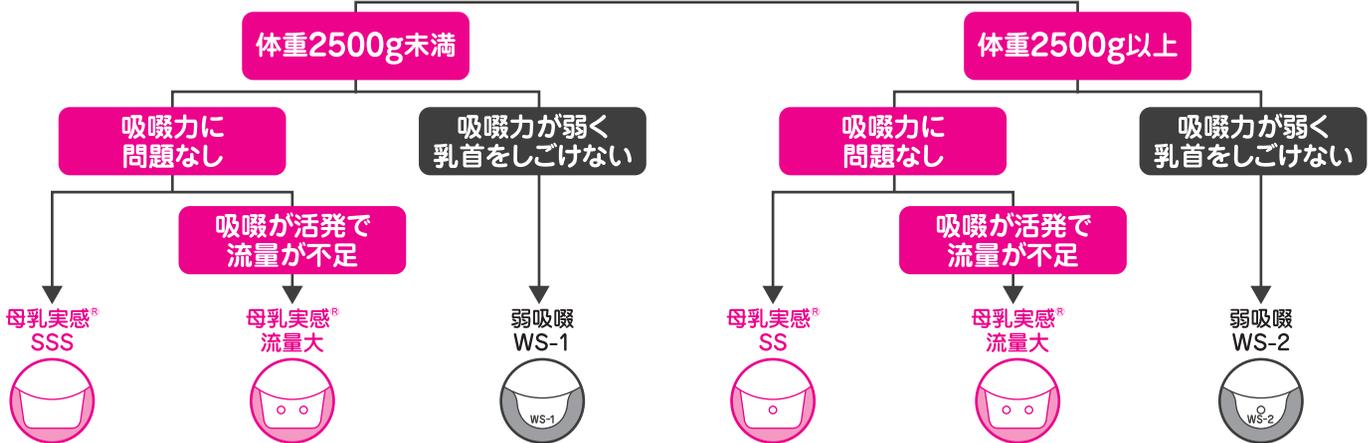
■ 吸啜力の弱い赤ちゃんに:弱吸啜用乳首

	母乳実感 [®] SSS	母乳実感 [®] SS	母乳実感 [®] 流量大
ツバの穴	なし	1つ	2つ
ツバの形状	四角	四角	四角
ツバの表記	なし	なし	なし
体重(目安)	~2500g	2500~3500g	3500g~

	弱吸啜 WS-1	弱吸啜 WS-2	弱吸啜 WS-3
ツバの穴	なし	1つ	2つ
ツバの形状	丸	丸	丸
ツバの表記	WS-1	WS-2	WS-3
体重(目安)	~2500g	2500~3500g	3500g~

※SSSとSSは、吸い穴サイズは同じで、乳頭の大きさが異なります。

Q:初めての乳首、どう選ぶ? ➡ A: 体重をめやすにしてください。



入院中の「弱吸啜用乳首」成長に伴う移行めやす (流量基準)

■ 入院中の移行目安…赤ちゃんの様子を見ながら、徐々に移行してみてください。



退院後の母乳実感[®]乳首への移行めやす (流量基準)

■ 赤ちゃん用品専門店・ドラッグストアでお求めいただける商品をご紹介します。



※その他商品情報は、ピジョン商品カタログ(病院・産院用)をご覧ください。